

花と緑のぐんまづくり通信

問い合わせ 都市施設課 (☎@2332)

<https://www.city.fujioka.gunma.jp/hanamidori/>



花と緑のぐんまづくり 2020in 藤岡



4月25日(土)～5月24日(日)の30日間、花と緑のぐんまづくり2020in 藤岡を開催します。市を花と緑と笑顔あふれるまちとするため、市民の皆さんと一体になり、盛り上げていきたいと考えています。皆さんのご来場をお待ちしています。

開催テーマ	みんなが主役 笑顔を咲かせる花のまち”ふじおか”
日程	4月25日(土)～5月24日(日)
メイン会場	ふじの咲く丘(庚申山総合公園・みかぼみらい館)
サテライト会場	ららん藤岡、中央公園、鬼石中心市街地
おもてなし会場	市中心市街地、藤岡総合運動公園、高山社跡、土と火の里公園、毛野国白石丘陵公園、桜山公園、総合学習センター

見どころ情報

■花の巨大地上絵「笑う埴輪」(毛野国白石丘陵公園(藤岡歴史館前))

一昨年の県出土埴輪人気 No.1 を決める「群馬 HANI-1(はにわん)グランプリ」で1位を獲得した「笑う埴輪」の花の地上絵が出現!



■お絵かき花壇(総合学習センター)

市内の保育園・幼稚園・子ども園の園児たちが花で描く世界に一つだけのかわいらしい「お絵かき花壇」が勢ぞろい!

東日本旅客鉄道株式会社 高崎支社と県が共同で開催する群馬デステイネーションキャンペーンのイベントの一つとして、八高線にSLが走ります。八高線は一部が非電化の路線で、電車の架線がないため昔ながらの景色で列車を撮影でき愛好家に人気です。同区間をSLで運行した前回平成6年は線路内に人が立ち入り、車両が緊急



八高線にSLが走る!

耳より情報 知って得する情報満載♪

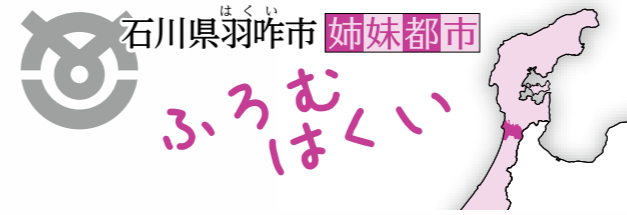
停止する事態となりました。沿線での見学や撮影の際には周辺交通や、列車運転の妨げにならないよう線路に近づいたり、踏切に入らないようお願いいたします。また、沿線では排煙や汽笛などにより皆さまにご迷惑をお掛けすることがあります。この機会に昭和の香り漂うSLの運行を楽しんでみませんか。

試運転
本運転と同じ同時刻で高崎～寄居駅間往復の試運転を3回予定しており、第1回は4月14日(火)です。その後2回は5月20日(水)・21日(木)に行います。

通過予定時刻は北藤岡駅付近を午前10時15分と午後0時35分、群馬藤岡駅を午前10時20分と午後0時15分となっております。

本運転
5月24日(日)同時刻、同区間で運行します。

問い合わせ 企画課 ☎402



～お土産に最適「まいもん一家シリーズ」～ 「紅はるかちっぷす」が新パッケージで登場

「道の駅のと千里浜」では、お土産品として人気を博している「紅はるか(サツマイモ)ちっぷす」を、サイズを変えてリニューアルしました。また、「紅はるか」と「紫芋」の2色チップスも新登場。今後、ジャガイモやレンコン、ナガイモなどのチップスに加工できる根菜類を、「能登まいもん一家」としてブランド化を推し進め、自然栽培米や「のとしし」に続く目玉商品となるよう目指していきます。

藤岡市の皆さんも、羽咋市を訪れた際のお土産にいかがでしょうか。
※「まいもん」＝「おいしいもの」の意



リニューアルした「紅はるかちっぷす」

ふじおか Culture

～藤岡の文化を探る～ No.49

問い合わせ 文化財保護課 (☎@5997)

明治四十三年水害の碑

～中島村 高津仲次郎の水害誌より～

とで、関東各地に集中豪雨があり甚大な被害をもたらしましたが、群馬県の被害が最も大きかったようです。烏川の水位は8月11日には約3.8mにまで及び、利根川においては約6mにも及んだと記されています。

同年11月17日には中島村民の総意で宝昌寺において溺死者の追悼法会を行い、この水害の碑を境内に建立しました。

宝昌寺の水害の碑

中島公会堂敷地内の宝昌寺には、明治43年(1910年)の大水害で烏川大氾濫を伝える石碑があります。碑文は主に県議として活躍し、文筆にも長けていた高津仲次郎が著した水害誌によるものです。中島村(現在の小野地区中島)の罹災状況を記録して出版し、後世の災害に対する戒めとして残しました。当時の災害の様態を詳細に物語っている大変貴重な資料です。

碑文によると、連日の大雨により8月10日に烏川が増水、氾濫に至り、柳瀬橋と鉄道用の鉄橋を流失したほか、沿岸の大堤防をも破壊しました。全村ほぼ浸水し65戸のうち27戸を流失、田や桑畑なども流失し、死者15人を出したという甚大な水害となったということです。前線による長雨に続き、11日～14日の間に2つの台風が重なったこ